

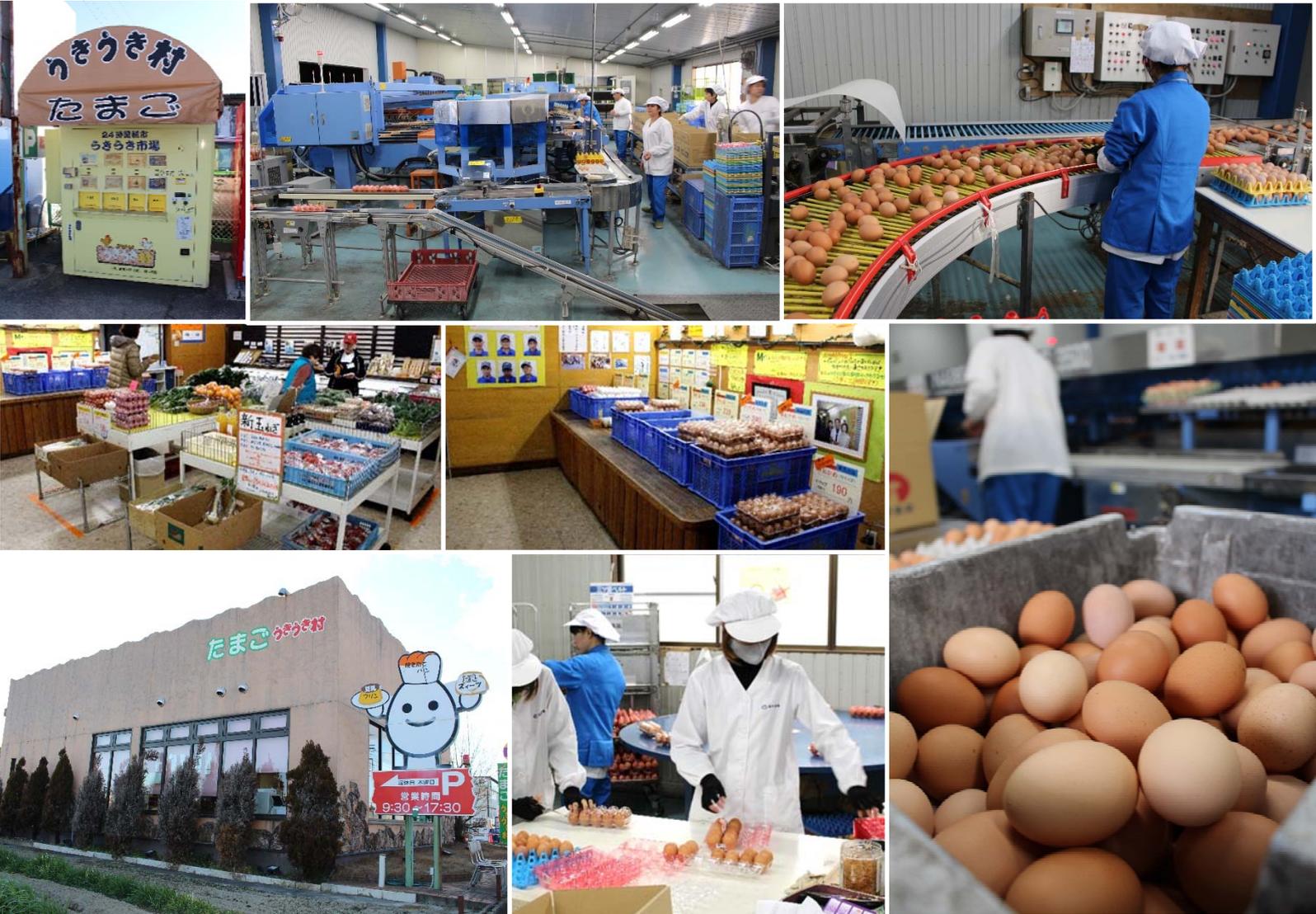
所報

ICHINOMIYA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

SHOHOU

2017
3
March

Vol.662
毎月1回10日発行



- 2 本所と一宮市との懇談会を開催
- 2 藻谷浩介氏を講師に「まちづくり講演会」
- 4 イルミネーション・モデル撮影会を開催
- 11 平成29年度 税制改正のポイント(速報・後編)

 **今月の写真**

「わが街・産業観光」
一宮市浮野養鶏株式会社



本所と一宮市との懇談会を開催



△挨拶をする豊島会頭

2月6日、本所特別会議室において一宮商工会議所と一宮市との懇談会を開催した。

これは、行政と本所との意見交換の場として年二回、定期的に開催しているもので、中野市長を始めとする市幹部と本所正副会頭らが出席した。

懇談会では、一宮市から①地方創生事業への取り組みについてこれまでの実施状況と来年度の事業計画、②一宮市への企業の新增設の現状と今後の計画の2点について説明があった。

本所は、本年3月に発足予定の①「名岐道路整備促進期成協議会(仮称)」の設立について、②本年度から実施している産業観光プロモーション調査事業、③本所平成29年度主要事業について説明を行った。

会議では、議題について活発な意見交換が行われ、大変有意義な場となった。



△会議の様子

東海地方経済懇談会にて豊島会頭が「活力ある地域づくり」に関する取り組みを紹介



△取り組みを紹介する豊島会頭

2月8日、名古屋観光ホテルにおいて、(一社)日本経済団体連合会、(一社)中部経済連合会、東海商工会議所連合会の主催による「東海地方経済懇談会」が開催された。

当日は、日本経済団体連合会の榊原定征会長を始め、中部経済界から約250名が出席した。

当日のテーマの一つである「活力ある地域づくり」について、本所豊島会頭は、①モーニングサービス発祥の地として地域ブランドづくりに取り組んできた結果、昨年2月に特許庁から地域団体商標の認定を受けたこと、②現在は産業観光を加えた観光開発にも着手しており、様々な地域資源を組み合わせ、魅力ある観光コースづくりで経済的な効果を目指していることを紹介した。

藻谷浩介氏を講師に迎え「まちづくり講演会」を開催します

本所では、「産業観光プロモーション事業」の一環として、観光を切り口に地域創生、まちづくりを考える「まちづくり講演会」を、3月27日(月)に開催する。

講師に、「里山資本主義」等の著書で知られる藻谷浩介(もたに・こうすけ)氏を迎え、一宮のまちづくりについてご講演をいただく。

参加希望者は、所報同封のチラシに必要事項を記入の上、FAXで申し込む(電話・メールでも受け付ける)。

日 時：平成29年3月27日(月)

14:00~16:00(予定) 受付13:30~

場 所：一宮商工会議所 3階 大ホール

講 師：(株)日本総合研究所

主席研究員 藻谷 浩介 氏

受講料：無料

定 員：100名(事前予約制・先着順)

問合せ：

一宮商工会議所 企画事業部

電話：0586-72-4611

電子メール：info@ichinomiya-cci.or.jp

丹陽地区会員対象 「会員の集い」参加者募集中!

会員限定!

来る3月24日(金)、アイプラザ一宮 小ホールにおいて丹陽地区の会員を対象とした「会員の集い」を開催する。

これは、地区会員の皆様に本所の施策・事業を広くご紹介することで、会議所への理解を深めていただき、会議所サービスを更に活用いただくことを目的に開催するもの。

当日は、第1部「ミニ講演」、第2部「会議所施策紹介」、第3部「昼食懇談会」を予定しており、定員40名で参加費は無料。

この機会に是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

なお、「会員の集い」は今後、他地区においても開催を予定している。

<問合せ先>

総務部 TEL 72-4611



【開催要項】

- 日 時 3月24日(金) 11:00~12:30
- 場 所 アイプラザ一宮 小ホール
(住所: 一宮市若竹3-1-12 TEL: 77-6612)
- 対 象 丹陽地区会員事業所
- 定 員 40名 ※1事業所2名まで
- 参加料 無料 ※当日は昼食を準備します。
- プログラム

第1部 ミニ講演会

テーマ:「企業経営に関するコト、まずは相談しよう」
本所ビジネス支援センターの中小企業診断士による、事業者の相談事例とその解決方法、会議所施策の活用方法についてご説明します。

第2部 会議所施策紹介

現在、会議所がご提供する会員サービスや地域振興事業をまとめてご紹介します。

この機会にぜひ深く理解いただき、上手にご活用ください。

第3部 昼食懇談会

お食事を楽しみながら親睦を図ります。

月例の常議員会を開催



△常議員会の様子

1月23日、本所4F小ホールにて月例の常議員会を開催した。

当日は、新入会員の承認、特定退職金共済制度規約の一部改正の承認に続き、各種報告を行った。

報告では、平成29年度の本所主要事業、東海地方経済懇談会(2/8)、日本銀行名古屋支店長経済講演会(2/9)の案内に続き、本所が行政とともに取り組む「名岐道路整備促進」に係る国への要望について、現況などが報告された。

常議員会終了後は、「中小企業の事業承継について」と題し、愛知県事業引継ぎ支援センター責任者の若松雅則氏の卓話を行った。

■ 議員事業所名の変更 ■

事業所名(旧)	事業所名(新)
(株)キショップングセンター	(株)綿半フレッシュマーケット

※平成29年1月1日より変更

産業観光プロモーション事業 市民と推進委員向けにモニターツアー



△一般市民を対象としたバスツアーの様子

2月23・24日の両日、一宮産業観光プロモーション事業の一環としてモニターツアーを開催した。

23日は一宮市民を対象に「尾張一宮いろいろあるあるバスツアー」を開催し、繊維製造工程の見学や、ぬか床づくりの体験を実施。途中、一宮博物館や妙興寺を訪れ地域の歴史を学んだ。

また24日は、推進委員会委員による「ご朱印巡りと寄せ植え体験バスツアー」を開催、真清田神社等の市内の神社を参拝しご朱印を頂き、苗木などの寄せ植え体験等を通じて、地域資源と企業見学を体験した。ツアー後はアンケートによる意見・感想をまとめ、推奨コース造成の参考とした。

※工場見学協力: 中外国島(株)・三井食品工業(株)・角角田ナセル

「冬の七タカーニバル～一宮イルミネーション～」 「ミス七夕・ミス織物」を人物モデルに撮影会を開催



△市のマスコットキャラクター「いちみん」も飛び入り参加したモデル撮影会

一宮イルミネーション協議会（会長：則竹伸也副会頭）は、2月18日、「冬の七タカーニバル～一宮イルミネーション～」のイベントとして「フォトコンテスト ミス七夕・ミス織物モデル撮影会」を、一宮駅周辺の各イルミネーションスポットで開催した。

モデル撮影会には18名が参加し、「2016 ミス七夕・ミス織物」の後藤みなみさん（ミス七夕クイーン）、松下凧さん（ミス七夕）、長屋優花さん（ミス織物）をモデルに、i-ビル3階・シビックテラスで2月中に実施した「恋愛成就・縁結びのストーリー」のフォトスポットや笹飾り

など、イルミネーションの各スポットを巡り、写真撮影を行った。

参加者は、夕方からの冷え込む気候にも関わらず、熱心に撮影を行っていた。なお参加者が撮影した作品については、イルミネーション期間中に実施した「フォトコンテスト」に応募していただいた。

また、「恋愛成就・縁結びのストーリー」にて来場者に記入いただいた願い事の短冊は、後日、服織神社へ奉納し、皆さんの願いの成就を祈願する。

新商品・新サービス合同報道発表会を開催 特色のある商品を報道機関へ直接アピール



△発表の様子



△取材を受ける発表者

2月7日、本所にて、「第6回新商品・新サービス合同報道発表会」を開催した。発表会は、会員企業の情報発信と販路開拓を支援するべく報道関係者との橋渡しを行う事業であり、今回で6回目となる。

当日は、学習塾や音楽教室、ベビー用品卸売業など7社が、自慢の逸品・サービスを報道関係者にPRした。

発表後には交流会も開催され、報道関係者は熱心に参加企業の新商品、新サービスの概要の聞き取りを行っていた。

日本銀行名古屋支店長による 経済講演会を開催



△講演会の様子

2月9日、本所3階大ホールにて、「2017年の経済展望」と題し毎年恒例の経済講演会を開催した。

当日は、日本銀行名古屋支店長の衛藤公洋氏を講師に迎え、トランプ大統領と世界経済、その他の海外リスク、日本経済の中でみた東海経済、生産性の向上に向けた課題などについて、わかりやすく講演をいただいた。

経済講演会には、93名が参加した。

女性会だより

第36回尾張地区商工会議所女性会 会長・事務局連絡会議を春日井市で開催



△第36回尾張地区商工会議所女性会会長・事務局連絡会議の様子

女性会（会長：猪子千早）は、2月7日、春日井商工会議所にて開催された、第36回尾張地区商工会議所女性会会長・事務局連絡会議に出席した。会議には、西尾張・東尾張地区8会議所の女性会正副会長と事務局の合計39名が出席した。

この会議は毎年8月と2月に行われており、事業報告等と意見交換を行い、地域の女性会相互の交流を深めるため開催されている。

青年部だより

新入会員向オリエンテーションを開催



△エンジェルタッチを説明する都築委員長

青年部（会長：飯田宣郎）は、2月1日、本所にて、総務・広報委員会主管でオリエンテーションを開催した。

当日は、新入会員を対象に青年部が実施する各委員会事業及び各種連絡、会議資料配信に利用されるエンジェルタッチの利用方法について委員会メンバーから説明が行われた。

また、終了後は、青年部全会員対象の新入会員歓迎会も行われ、相互の親睦が図られた。

一宮モーニングプロジェクト だより



平成28年度「朝学」

～モーニング+講義=シリーズで送る学知利行への歩み～開催！！

一宮モーニング協議会（会長：則竹伸也副会頭）は、平成28年度「朝学」を本所で開催した。

本年度の「朝学」は、2月6日から3月6日にかけての毎週月曜・全5回で開催し、39名が参加した。講師は名古屋文理大学健康栄養学科の教授陣が担当し、座学のみならず骨密度測定や運動も取り入れ、健康にまつわる幅広いテーマの講義が行われた。

第1回の講義「乳酸菌を利用した発酵食品について」には、新聞各社の他、NHKが取材に訪れ、「朝学」の様子をニュースとして東海三県に報じた。取材に対して、猪子誠児一宮モーニング協議会副会長は「こうした講座や、食のイベントに参加することなどを通じて一宮のモーニング文化を広く普及させたい」と話した。

一宮モーニングを食べながら講義を聴講し、気軽に知識や教養を身に付けられると好評の「朝学」は、本年度で4回目の開催となった。



△朝学の様子



△取材を受ける猪子副会長

～新産業創出研究会・第5回例会のお知らせ～ 「町工場でも成果の出せるIoT」の実例をご紹介します！

新産業創出研究会（所管：産業振興委員会：梯國彦委員長）は、第5回例会を、3月14日（火）、本所3階大ホールで開催する。

今回は「IoT」をテーマに、ものづくり産業との関わりや国の施策等を、中部経済産業局の伊野統括係長に概説いただくほか、自社生産ライン改善のためIoT等を活用したモニタリングシステムを構築し、設備投資費の大幅圧縮や生産性向上を実現した、i Smart Technologies（株）の黒川執行役員にお話をいただく。

なお、新産業創出研究会では、新年度に向け、新規メンバーを広く募集する。お問合せは、企画事業部（電話72-4611）まで。

【新産業創出研究会 第5回例会】

日時：平成29年3月14日（火）15:00～16:30

場所：一宮商工会議所 3階 大ホール

講演：

1. 「第4次産業革命に対応したものづくりの未来の姿に向けて～IoTの導入促進に向けた支援制度・取組のご案内～」
経済産業省 中部経済産業局
次世代産業課 総括係長 伊野 卓也氏
2. 「町工場でも成果の出せるIoT！」
～昭和の機械も接続～
i Smart Technologies 株式会社
執行役員 COO 黒川 龍二氏

～農商工ビジネス研究会・第4回例会のお知らせ～ 農業分野でのIT活用・先端技術の方向性をご紹介します！

農商工ビジネス研究会（所管：産業振興委員会：梯國彦委員長）は、第4回例会を、3月29日（水）、本所3階大ホールで開催する。

今回は、農業分野での先端技術の活用について、温室向けの次世代モニタサービスを開発・提供するベンチャー企業・IT工房Zの座光寺代表取締役より取り組みを紹介いただくほか、研究会の余合コーディネーターより、農業のスマート化・高付加価値化に関する国の施策等について解説いただく。

なお、農商工ビジネス研究会では、新年度に向け、新規メンバーを広く募集する。お問合せは、企画事業部（電話72-4611）まで。

【農商工ビジネス研究会 第4回例会】

日時：平成29年3月29日（水）13:30～15:00

場所：一宮商工会議所 3階 大ホール

講演：

1. 「農業分野でのIT活用について」
株式会社 IT 工房 Z
代表取締役 座光寺 勇氏
2. 「農業分野における技術革新の方向性について」
農商工ビジネス研究会コーディネーター
ライト経営相談事務所 代表 余合正司氏

愛知ビジネスパークいざ検索！ 企業交流会を開催



△企業交流会の様子

2月15日、ANAクラウンプラザグランドコート名古屋にて、愛知ビジネスポータルサイト運営委

員会主催（本所など県内9商工会議所、5信用金庫）の恒例行事「愛知ビジネスパーク いざ検索！企業交流会」が開催され県内の事業所があらたな出会いを求め一堂に集まった。

企業交流会は2部構成となっており、第一部は基調講演として、慶應義塾大学経済学部教授の金子勝氏を招き、「トランプ政権での日本経済」について講演を頂いた。続いて、第二部の交流会では、自慢の商品、技術、情報、知恵を持ち寄って、展示・PRする中で、参加者同士で名刺交換が行われ、商談のほか情報交換が行われ。新たなビジネスチャンスをつかむ場の提供に一役買った。

問い合わせは、中小企業相談所（電話：72-4611）まで。

B Business support center

【ビジネス支援センター】

創業事例特集

TEL:85-7032 FAX:85-7033

HP: <http://bsc.ichinomiya-cci.or.jp>

「たなばた接骨院」代表の野田高司氏に聞く！ ビジネス支援センターでの創業支援と創業後について

◆たなばた接骨院の業務内容について

真清田神社からすぐの本町通り一丁目商店街。一宮七夕まつりをイメージし、木目調で明るいデザインの接骨院がある。たなばた接骨院の代表である野田高司氏はビジネス支援センターの創業支援を受け、平成27年9月に当院を開業した。開業に至るまでの支援、開業後の様子について伺った。

たなばた接骨院は症状を根本から改善をするため、患者の話をよく聞き、全身を見ての施術を心掛けている。他の接骨院に比べ、手を使って施術する時間が長いことが特徴。また自宅でもできるセルフケアの方法を紹介している。夜10時まで受付しているのも特徴。仕事帰りに利用していただけるように配慮している。



◆ビジネス支援センターで受けた創業支援について

野田氏はいずれ、生まれ育った一宮市で接骨院を創業したいと思っていた。創業前は名古屋市の接骨院で勤務していた。先輩から一宮市の創業支援策のことを聞いてまずは一宮市を訪ねるところから創業の準備が始まった。

そこで、ビジネス支援センターを紹介される。支援センターでは、特定創業支援事業に参加し4科目の講義を受講。その後、創業計画書の作成や創業融資のアドバイスを受け書類の作成を行った。当時勤務していた接骨院の創業に関わった経験もあり、スムーズに計画を立てることができたと当時を語る。また、計画作成について親切丁寧に教えていただけたことも良かった。



◆創業後、一番の思い出

こうして、平成27年春頃から準備を始め平成28年9月に接骨院を開業。自身の心象風景の中に一宮七夕まつりがあり、真清田神社すぐ近くの本町商店街で開業できたことから名前を「たなばた接骨院」とした。お店の外装もそのイメージのとおりである。開業後は来院数も順調に伸びていき、認知され、地域の方が多く利用されているようである。

杖をつき、歩き方もぎこちなく痛そうに来院した方が思い出深いと野田氏は言う。凝り固まった筋肉をほぐし、微弱電流治療を行い、患者と寄り添ったことで、「杖も忘れるほど元気に歩けるようになった」と喜ばれるまでになった。今でも通院を続け、治療後は真清田神社に参拝に行くのが日課だと話している。

◆これから創業される方へのメッセージ

一番の苦労は工事の着工が遅れたことだった。それは、創業の支援制度を紹介され窓口を尋ねればすぐに利用できるものと勘違いしていたためである。制度を利用するまでには時間が掛かるため、創業を志したらすぐにビジネス支援センターに行き、説明を受けて準備をしておくべきだったと話す。また地域の方を紹介していただき、顔見知りになる手伝いを支援センターでしていただけたので是非活用して欲しい。



【会社概要】

会社名：たなばた接骨院

代表：野田 高司

創業：平成28年

所在地：一宮市本町一丁目2-15

営業時間：9時～12時 17時～22時

※患者1人に対応する時間を十分に取るために予約優先としています。

営業内容：接骨院 全体施術と基本施術があります。背骨や骨盤の歪み等がある方には全体施術を勧めています。料金についてはHPからご確認ください。

TEL：0586-82-0303（予約優先制）

HP：http://tanabata138.com



一宮商工会議所

中小企業相談所 だより

〒491-0858 一宮市栄4丁目6番3号
一宮商工会議所 中小企業相談所
Tel.0586-72-4611 Fax.0586-72-4411

中小企業相談所は、国・県の中小企業施策の普及にあたり、特に小規模事業者の皆様の経営、金融、税務、経理、労務などに関する経営支援を行う機関です。10名の経営指導員が、それぞれ地区を巡回し、商工会議所の会員・非会員の区別なく相談に応じております。勿論、業務上知り得た秘密は厳守します。

家庭に広がるインフラ網を抱え、電力の小売業を主な業務としている会社)以外の電力供給事業者。

◆企業理念・経営指針

当社は「お客様と全社員の物心両面の幸福を追求すると同時に、環境との共生、経済の発展、再生可能エネルギーの普及に貢献する」を企業理念とし、太陽光発電をはじめ地域の発電所から電力調達を行う事により、無駄な送電ロスを抑えた効率的な電力供給を目指す、①「電力の地産地消」、再生可能エネルギー（太陽光、水力、風力、バイオマス、地熱）による電力の調達を積極的に行い、将来100%グリーン電力での電力供給を目指す、②「100%グリーン電力」、子供たちの為に、県や地方自治体と協力し利益を社会に還元する、③社会貢献の3つを経営指針として日々活動を行っている。



▲当社が管理する光明寺発電所

◆製品、事業の特色

尾張エリアに本社を構える同業はおらず、大手電力会社と営業エリアは重なるが、当社では大手の取り扱いが少ない「FIT (Feed-in Tariff Program=固定価格買取制度)」※2にて電力販売を行っている。

※2：再生可能エネルギーの普及を図るため、電力会社に再生可能エネルギーで発電された電気を一定期間、固定価格で買い取る事を義務付けた制度。

代表者：上本 貴雅 設立：平成27年
住所：一宮市開明字新田郷 89番地
TEL: (0586)85-8687 FAX: (0586)85-8890
業種：電力の小売り
HP: <http://aichi-denryoku.jp>

企業紹介 一宮の

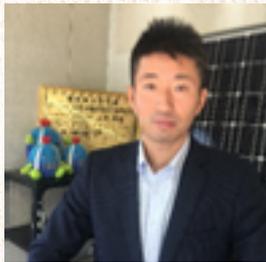
愛知電力株式会社

～環境改善と地域貢献を考えた経営～

◆創業の動機

30歳の頃、「人のためになってお金を稼ぎたい！」との思いから、名古屋市にある太陽光の販売会社に入社。入社と同時にこの業界で独立したいとの思いもあり、営業はもちろん太陽光の知識や建設・土木、不動産に至るまで、4年間勤務しノウハウを吸収した。

その後、平成25年8月に太陽光発電システムの販売、施工、メンテナンスを行う



▲代表の上本氏

「日本太陽光発電株式会社」を、平成27年3月にはグループ会社として、電力の小売り事業を主とした「愛知電力株式会社」を設立した。

◆創業から現在までの沿革

平成26年7月より自社発電所の売電事業を開始。平成27年1月には「特定規模電気事業者登録」※1を行う。同年3月には電力の小売り事業を主としたグループ会社として、愛知電力株式会社、岐阜電力株式会社、三重電力株式会社を設立。自社所有による太陽光発電所が18基、発電出力は約1MWを保有し、昨年2月より電力供給を開始した。(1月末現在、112施設・12.5MW)

※1: 2004年から500Kw以上(05年から50Kw以上)の高圧需要家を市場とする、一般電気事業者(中部電力など、地域内の発電所および工場

Interview

Q 今後の事業展開について

A 現状、日本の電力自給において「脱原発」を実現する事は難しいと考えられるが、クリーンエネルギーの普及による「減」原発であれば実現可能と考えられる。当社の経営指針の下、環境に良い電力を供給しつつ地域や社会へ還元していきたいと考えている。

キラリ輝け☆

会員事業所の新たな千カラ



本号では、新商品や新サービスを紹介する『合同報道発表会』*に参加した事業者を紹介いたします！本誌で掲載された事業所の新商品・新サービスについて「当社に導入したい」「ビジネスマッチングできないか」など、ご要望があれば掲載事業者との面談機会を設けますので本所（中小企業相談所）までご連絡ください！

※面談については双方の了解のもと本所にてお会い頂く事とします。また、反社会勢力の方はもちろん、宗教・先物取引などを目的とした面談は固くお断りいたします。

3つの『臓活』スタート！ 『臓活(zo-katsu)の発信』



当協会は、人々の心と身体の健康をサポートする手段として、もっとも身近な健康のパロメーターである「体温」に着目し、その体温を上げる活動を「臓活」として発信しています。

「臓活」のベーシックプログラムは、「内臓目覚めウォーキング」「内臓目覚め体操」「縄跳び」の3つです。これらはどれも体幹をしっかり使うため、インナーユニット（腹横筋、骨盤底筋群、多裂筋、横隔膜）を目覚めさせることで、天然のコルセット&腹巻としての機能を取り戻し、自分の力で体温を上げて行くことを目指しています。また、ベーシックプログラムに外にも Daily 臓活として日常の中でできる体温アップ法を様々にお伝えしております。

一般社団法人内臓目覚め協会

一宮市泉 2-6-9 TEL. 050-3638-2579

<http://www.zo-katsu.or.jp/>

空気から飲料水を作り出す！ 飲料水生成機 「泉せせらぎ」



空気と電源があれば、飲料水を無限に作り出すことができる飲料水生成機です。空気中に含まれている水分を特殊なフィルターで抽出した後、外気との温度差によって、水を作り出します。その水を「水を磨き上げる」ことをコンセプトに作られたセラミックフィルターに通すことで、飲料水に変えることができます。

生成された飲料水は、24時間で約4リットルの飲料水を生成することができ、1リットル当たり約21円と低価格で飲料水を手に入れることができます。

また、機械は卓上タイプにしており、重量は約8.4kgと女性でも持ち運ぶができる重さにしています。この商品の開発に至った経緯として、水の足りていない地域や衛生的な水を手に入れることのできない地域の人に向けて、弊社としてのアプローチができればと考え、開発しています。

そのため、日本国内での災害時や安全な水を手に入れることのできない地域で販売できればと考えています。

有限会社テル

一宮市せんい 2-9-16 ササキセルムビル 3F

TEL. 0586-76-9110 <http://teru.to>

※【合同報道発表会】

会員事業所の情報発信をサポートするため、新商品や新サービスを報道関係者に向けて発表していただく機会を提供しています。（平成29年度は2回開催予定）

募集中

《人材育成セミナー》「フレッシュ社員研修セミナー」を開催 ～会社ですぐに実践できるスキルアップ術～

中小企業にとって人材の活性化が企業の運命を握っている。本セミナーでは、自身の立場・役割を明確にし、指示待ち社員の脱皮を図り、自ら考え行動できる人材へと意識付けを行う。今回は、社会人で求められる基本的なマナー、接遇、電話応対から仕事の進め方を実践型のセミナーにて学ぶ。

【同内容・別日2回開催】

- ◆日時：①4月18日(火) 10:00～17:00 (昼休憩1h)
②4月25日(火) 10:00～17:00 (昼休憩1h)
- ◆講師：株式会社 Be スタッフィング 平野 睦氏
- ◆受講料：会員 5,400円(税込)・非会員 7,560円(税込)
※昼食は各自でご用意
- ◆場所：一宮商工会議所 3階大ホール
- ◆対象：新入社員から入社2～3年ぐらいの方

《セミナー内容》

1. 社会人としてのスタート(・仕事の基本と報連相)
2. ビジネスマナー基本中の基本
(・基本的社会人マナーの習得
(・第一印象(笑顔と挨拶))
3. コミュニケーション力強化
(・コミュニケーションのポイント)
4. へこたれない心を作る
(・アスリートに学ぶメンタルトレーニング・セルフコントロールのコツ)

お知らせ

アライアンス・パートナー発掘市2017 ～エントリー企業募集中!!～

アライアンス・パートナー発掘市とは、愛知県内の商工会議所会員同士で行う、事前調整型の商談会。業種・業態・規模に関わらず、会員企業であればどなたでも参加可能である。

エントリー事業所数 649社

商談確定事業所数 513社

商談確定件数延べ 2,386件

- ◆申込期間：2月20日(月)AM10:00～4月19日(水)AM10:00 ※2016年度の実績
- ◆商談期間：6月19日(月)～6月23日(金) 計5日間
- ◆商談会場：名古屋商工会議所 5階会議室
- ◆参加費：無料
- ◆参加資格：愛知県内の主催商工会議所会員企業のみエントリー可能
- ◆エントリー：下記ホームページへアクセス
<http://www.aichi-partner.jp/>

＜エントリーから商談の流れ＞

- ・①専用HPから必要事項を入力
- ・②事務局にてエントリーリストを作成
- ・③商談依頼先を探す。最大10社まで依頼可能
- ・④事務局にて各エントリー企業と日程調整
- ・⑤商談期間内に対面(1商談時間25分)

「地域商談会(尾張会場)」～開催案内と参加募集について～

地域商談会(尾張会場)とは、尾張地域を中心とした中小企業の受注機会の増大及び新規取引先の開拓を図るとともに、中小企業間の情報交換を通じ共同開発及び技術提携などを促進するため、尾張地域の8商工会議所と(公財)あいち産業振興機構が共同開催しているビジネスマッチング事業である。

◇参加企業の声

- ・今まで知らなかった企業と名刺交換できた。
- ・様々な企業と接点を持つことができるので、情報網だけでなく視野を広げることができた。
- ・取り扱っていない分野の情報などが聞け、有益であった。など

※開催日時・場所等につきましては同封のチラシもしくは、ホームページ(公益財団法人あいち産業振興機構：<http://www.aibsc.jp/tabid/400/Default.aspx>)をご参照ください。

【問合せ先】一宮商工会議所中小企業相談所 TEL：0586-72-4611 FAX：0586-72-4411

平成29年度 税制改正のポイント

速報

中小企業、特にサービス産業の設備投資を後押しする税制の大幅拡充が実現！

平成 28 年 12 月 14 日
現在の情報です。

※本チラシ内の「中小企業」とは資本金1億円以下の法人です

円滑な事業承継に資する税制措置

事業承継税制の拡充 人手不足下における納税猶予取消リスク増大への対応

現行制度の問題点

自然災害や取引先の倒産で雇用を削らなければいけない

深刻な人手不足で雇用したくても雇用できない

生前贈与後、納税猶予取消となった際、高額な贈与税が発生



改正による措置

セーフティネット規定が創設され、雇用要件が免除(一部緩和)されます

小規模な企業を中心に雇用要件が緩和されます

納税猶予が取消となった場合でも、納税額が相続税と同額となります



非上場株式の評価の見直し アベノミクスでの株高による相続税負担への緊急対応

(注) 上場企業: 自社と類似する業種の上場企業。
株価の計算は全て1株あたりの金額で行う。

自社の株価(類似業種比準価額) =

$$\text{自社の株価(類似業種比準価額)} = \left(\frac{\text{自社の配当}}{\text{上場企業の配当}} + \frac{\text{自社の利益}}{\text{上場企業の利益}} + \frac{\text{自社の簿価純資産}}{\text{上場企業の簿価純資産}} \right) \times \text{上場企業の株価} \times \text{割合率}$$

割合率
大会社: 0.7
中会社: 0.6
小会社: 0.5

現行の直近3ヶ月、前年平均に加え、2年間平均が選択可能になり、株価上昇局面での急激な変動を平準化

上場企業の配当、利益、簿価純資産を単体から連結会計ベースに見直し、上場企業のグローバル経営を反映することで、過大な評価を是正

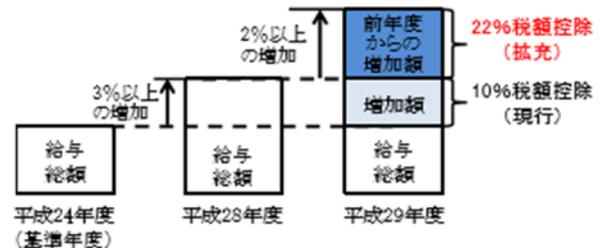
「利益」のウェイトが他の要素に比べ3倍になっていたのを「配当」「簿価純資産」と同水準にし、好業績企業の株価を抑制するとともに、利益圧縮による過度な株価対策を防止

類似業種比準方式を利用できる企業が増えるように、大会社、中会社の定義を見直し。現在、中会社、小会社に判定されている企業の株価を抑える

賃上げを実施した企業を支援する税制

所得拡大促進税制の拡充

○前年度と比べて2%以上の賃上げを行った中小企業は、現行の10%の税額控除に加えて、前年度からの増加額について、22%の税額控除が上乗せされます。



第4次産業革命を推進する税制

研究開発税制の拡充

○中小企業について、試験研究費の増加に応じて、控除率が12~17%に拡充されます(現行:12%)。

○IoTなどを活用したサービス開発についても、研究開発税制の対象となります。

【改正後の控除率と控除上限(中小企業の場合)】



高岡・一宮商工会議所交流事業

情報交流コーナー

Season5



富山県 高岡商工会議所から旬な情報を4半期に1度お届けします

～ものづくりのまち高岡をご案内します～

その1 産業観光で高岡伝統の技に触れてみませんか？

HPアドレス/<http://takaoka-sangyokanko.net/>

高岡は、慶長14年(1609年)、加賀藩2代藩主前田利長公が築城して以来受け継がれた銅器、漆器などの伝統工芸をはじめとした「ものづくりのまち」です。400余年の歴史を誇りに継承への取組みも活発に行われています。高岡商工会議所ではこの伝統工芸を中心に他県の方にも産業を通じて高岡への理解を深めていただこうと「高岡産業観光ガイド」のサイトを立ち上げました。「伝統」「歴史」「食品」「産業」のジャンルごとに全27社の企業をご紹介します。見学から体験、試食や販売などさまざまなスタイルをご提案しています。社員旅行や研修にぜひ高岡へお越しください。

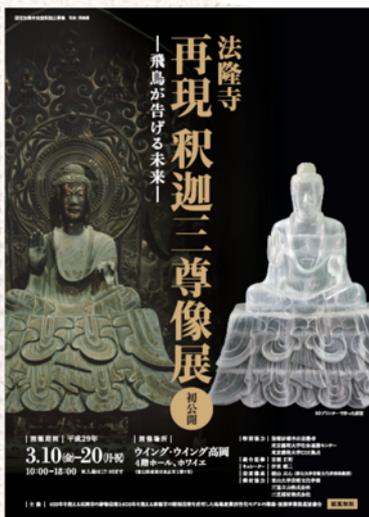
その2 観光パンフレット「一足伸ばせばホンモノあふれる富山県GO西」完成！



旅行代理店向けに高岡を含む富山県西部の観光を紹介するパンフレット「富山県GO西」が完成しました。表紙のQRコードを読み込んでいただくとyoutubeにて県西部の観光PR動画がご覧いただけます！



その3 初公開されます！法隆寺 再現 釈迦三尊像展—飛鳥が告げる未来—



- 開催期間 3月10日(金)～3月20日(月・祝)
10:00～18:00
- 展示会場 ウイング・ウイング高岡 4階ホール・ホワイエ
(富山県高岡市末広町1-7)
- 観覧無料
- 特別協力 聖徳宗総本山法隆寺・東京藝術大学社会連携センター・
東京藝術大学 COI 拠点

今回政府の地方創生事業の支援を受けて産学官が連携し、最新技術による国宝法隆寺釈迦三尊像の再現が実現しました。東京藝術大学が法隆寺ならびに文化庁から許可を得て、国宝法隆寺釈迦三尊像を計測・解析したデータをもとに3Dプリンターによる原型を作成、その原型を用い、伝統工芸高岡銅器振興協同組合、井波彫刻協同組合の職人たちが、地域で受け継がれた鋳物や彫刻の伝統技術により現代への再現に挑戦、最終的に東京藝術大学で仕上げを行い、時代を超えた美の未来への継承を行いました。

お問合せはこちら

高岡商工会議所

〒933-8567 富山県高岡市丸の内1-40

Tel 0766-23-5000 ☒ takaoka@ccis-toyama.or.jp

～高岡商工会議所は

今年、創立120周年です～

平成28年2月19日に創立120年を迎えました。

ますます開かれた、行動する商工会議所へ。

市内専門高等学校等優秀生徒表彰制度 表彰式を開催



△表彰式での記念撮影

本所では、2月23日、市内専門高等学校の生徒9名を対象に表彰式を開催した。

この制度は、一宮市の商工業の未来を担う人材育成事業の一環として創設し、一宮市内にある専門高等学校等（一宮高校ファッション創造科・一宮工業高校・一宮商業高校・起工業高校・木曽川高校・修文女子高校）に在学し、各種資格試験などに合格し優秀な成績を修め、学校長の推薦を受けた生徒を対象に表彰をするもの。

コスチュームタウン構想事業 ジャパン・ヤーン・フェアにブースを出展



△活動PRブースの様子

本所は、2月22日から24日まで開催された「第14回ジャパン・ヤーン・フェア」及び総合展『THE尾州』に活動PRブースを出展した。

ブース内には、「名古屋学芸大学によるハロウィンコレクション2016」の出展作品6点などを展示し、本所が主管するコスチュームタウンプロジェクトをはじめとした地域活性化事業の成果をPRした。

会期中は、ブースに多くの来場者があり、本所の地域活性化事業を広くPRすることができた。

愛知県経営者協会 「創立70周年記念事業」講演会を開催



△講演会の様子

2月17日、本所3階大ホールにおいて、愛知県経営者協会「創立70周年記念事業」講演会が開催された。

当日は、テレビでもお馴染みのジェイソン・D・ダニエルソン（厚切りジェイソン）氏が、「地方企業の成長のために、お伝えしたいこと」と題し講演を行った。

この講演会は、平成28年6月に創立70周年を迎えた愛知県経営者協会の主催によるもので、豊島会頭をはじめ近隣事業者など多数が出席し、好評を博した。

(愛知県信用保証協会)

労働保険事務組合に事務委託しませんか？

～難しい書類や手続きにサヨナラ!! 事務組合にお任せください!!～

会員になって事務を委託すると3つのメリットがあります。

労働保険（「労災保険」と「雇用保険」の総称）は、政府が管理・運営している強制的な保険であり、農林水産業の一部を除き、労働者（パート、アルバイトを含む）を一人でも雇用している場合、事業主又は労働者の意思の有無にかかわらず必ず加入することが法律で定められている。

しかしながら、労働保険に関する事務は、専門担当者を置くことのできない中小零細事業主にとって、負担となっている場合が少なくない。

一宮商工会議所では、厚生労働大臣の認可を受けて、労働保険の事務組合として、労働保険に関する事務手続きの代行業務を行っている。

《このような方にお勧め》

- ①事務手続きがわからない
- ②労働保険の年度更新が難しい
- ③事業主および家族従事者も労災保険に加入したい
- ④人手不足で書類作成や届出等の事務処理をする余裕がない

■事務委託できる範囲

- ①概算・確定保険料などの申告・納付事務。
- ②保険関係成立届、雇用保険の事務所設置届等に関する事務
- ③労災保険の特別加入の申請等に関する事務。

④雇用保険の被保険者に関する届出事務。
（個人番号関係事務含む。）

⑤その他労働保険料についての申請、届出、報告に関する事務。

【事務組合に委託すると次のような特例や優遇があります。】

ご存知でしたか？

メリット1

事業主の方なども
労災に加入でき
ます
[労災時特別加入]
通常、労災保険に加入が
みとられない事業主や家
族従事者の方なども労
災保険に特別加入でき
ます。
(一人親方を除く)

メリット2

分割納付できます
労働保険の額にかかわ
らず、3回の分割の納
付が可能です。

メリット3

事務の省力化が
はかれ
ます
労働保険料の申告等、
労働保険事務手続き
事業主に代わって処
理しますので、事務
の手間が省ける省力
化がはかれ
ます。

■委託事業主の事務処理範囲

①法定台帳（労働者名簿・出勤簿・賃金台帳）の備え付け。②「労働保険料算定基礎賃金等の報告」当所への提出。③雇用保険に係る「入社退社報告書」（当所で用意）当所への提出。④労災保険の保険給付に関する請求等事務。

■委託手数料

概算保険料の10% [最低金額 5,000 円] (税別)

●問合せ先 労働保険事務組合担当

TEL72-4611 FAX72-4411

中部経済連合会

事業運営上の諸課題 アンケート結果を公表

一般社団法人中部経済連合会が昨年10～11月に実施した「事業運営上の諸課題に関するアンケート」について、2月6日、調査結果が公表された。

本所では、アンケート実施について協力を実施し、多くの会員事業者にご回答をいただいた。ご協力をいただいた皆様には、紙面を借りて御礼申し上げます。

なお調査結果は、本所ホームページより、PDFファイルにてダウンロードいただけます。

「事業運営上の諸課題に関するアンケート調査結果」

<http://www.ichinomiya-cci.or.jp/3599>

お問い合わせ

一般社団法人中部経済連合会

<http://www.chukeiren.or.jp/>

新入会員ご紹介

～ご入会ありがとうございました～

事業所名	所属部会名
(株) 東利物流	物流・情報
(株) ユーコー(諭吉のからあげ)	文化・サービス
(株) High mind	商業
(有) シンワ設備	土木建設
(株) イーオト	文化・サービス
(有) T・Nクリーン	土木建設
トラスト	土木建設
(株) 建築工房 sakura	土木建設
(株) テクノアート	土木建設
(株) サンクリエイト	土木建設
日本ロジスト(株)	物流・情報

※平成28年12月1日～31日の新入会分。新入会員のうち、名簿の公表を希望しない事業所は掲載しておりません。

環境行動計画「COOL CHOICE」

「COOL CHOICE」とは、2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のために、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動です。

消灯、温度設定、節水など普段の行動に加えて、エコカーを買う、エコ住宅を建てるなどエコ家電にするという「選択」、高効率な照明に替える、公共交通機関を利用するという「選択」、クールビズをはじめ、低炭素なアクションを実践するというライフスタイルの「選択」。

みんなが丸となって温暖化防止に資する選択を行ってもらうため、統一ロゴマークを設定し、政府・産業界・労働界・自治体・NPO等が連携して、広く国民に呼びかけています。



未来の
ために、
いま選ぼう。

詳しくは下記 URL よりご確認ください。

<https://funtoshare.env.go.jp/coolchoice/about.html>

是非、身近な生活の中で、「COOL CHOICE」をご活用ください。

今月の表紙「わが街・産業観光」

一宮市浮野養鶏株式会社

事業内容：1963年（昭和38年）に地域の養鶏家が集まり設立した「一宮市浮野養鶏農業協同組合」を前身とする。サルモネラ菌検査やオゾン水洗浄、紫外線殺菌などの衛生・品質管理はもちろん、最適な餌の原料・配合にも配慮し、卵の安心・安全に徹底してこだわる。

オレンジ色に近い濃厚な黄身に特長を持つ「尾張の卵」は臭みがなく、卵かけご飯、ゆで卵やオムレツ、ケーキの生地などに最適で、同社は個人客のみならず、法人への業務販売も手掛けている。

1998年（平成10年）に開設した直売所「うきうき村」は飲食コーナーも備え、開店時間から客足が絶えない人気ぶりだ。

業種：鶏卵・鶏肉加工品の製造及び販売

代表：山田 和宏（代表取締役）

設立：平成26年（2014年）

所在地：一宮市千秋町浮野字竹腰55

TEL：0586-77-1531

URL：<http://www.ukinoyoukei.co.jp/>

【見学について】

受入対象：制限なし/見学できる施設：鶏卵工場内生産ライン・直売店うきうき村/受入人数：最大20名迄/受入可能日：月～金、9:00～16:00（昼休憩・午前午後の休憩は除く。うきうき村は木曜定休）/見学時間：鶏卵工場30分/申込方法：電話 or FAX（要予約）/問合先：事務所（0586）77-1531（月～金 9:00～17:00）

青い目の人形と答礼人形の「里帰り展」

～8月17日から一宮市スポーツ文化センターで開催～

「青い目の人形」は、昭和2年（1927年）、米国の宣教師が日米親善を願って全米に呼びかけ、日本に12,739体の「青い目の人形」を贈ったことに始まります。



「答礼人形」とは、この青い目の人形に対するお返し（答礼）として、米国に贈られた市松人形のことを言います。答礼人形は47都道府県と6都市、樺太、台湾などの日本領と皇室から、合計58体が贈られました。人形は、それぞれの都道府県名が付けられ、その一つが「ミス愛知」でした。

海を渡った「ミス愛知」は長い間所在が不明でしたが、2013年に、ミネソタ州在住の日本人形収集家が所持していることが判明。答礼人形が渡米して90周年にあたる2017年に、このミス愛知の里帰り展を開催しようとする計画が持ち上がり、準備が始まりました。

展示は、豊川、岡崎、一宮、名古屋の県内4地域で実施。「会」では、この展示を通して、子供たちや多くの方々に、平和の尊さを理解していただく機会にしてほしいと期待しています。

期間：8月17日（木）～8月25日（金）

場所：一宮市スポーツ文化センター（入場無料）

事務局：「答礼人形を里帰りさせる会」

（豊川文化協会内 電話 0533-89-7082）

募金のお願い

里帰り展開催のためには多くの資金が必要であり、皆さま方のご協力に頼らざるを得ないのが実情です。この企画の趣旨をご理解いただき、募金へのご協力をお願い申し上げます。

・個人 1口 1,000円、団体・企業 1口 10,000円

・振込先

豊川信用金庫本店営業部（店番001）

口座番号（普通）4504165

答礼人形を里帰りさせる会 代表 小野 喜明

ゆうちょ銀行（店番208）

口座番号（普通）0523976

答礼人形を里帰りさせる会 代表 小野 喜明

税理士法人ベストフレンド 広告

所報・第六六二号(平成二九年三月十日号)
印刷・西濃印刷株式会社

発行・一宮商工会議所(一宮市栄四丁目六番八号)
定価二〇〇円(消費税込み)※会員の購読料は会費に含まれています

編集発行人・中神 優